としまボランティアセンターだより

2021 年 8 月号
毎月 15 日発行
Vol.299

発行： 社会福祉法人 豊島区民社会福祉協議会
豊島ボランティアセンター
〒170－0013　豊島区東池袋 1－39－2　区役所東池袋分庁舎 4 階
TEL　03－3984－9375　　FAX　03－3981－2946
E メール　tomonii@t.toshima.ne.jp
URL　http://toshima-shakyo.or.jp
月～金曜日　8：30～17：15（土日・祝日・年末年始は休み）

音声版は当協議会の閲覧コーナーにあります。

豊島 VC（ボランティアセンター） のボランティア講座

当センターでは、ボランティアに関する様々な講座を行っております。今年度も、感染状況等をみながら、可能な範囲で講座を実施していく予定です。

また、学校や企業、団体へ、職員が出張して講座を行うこともできます。高齢者疑似体験や車いす体験など、ニーズに合わせた講座を行いますので、お気軽にご相談下さい。

▲大学でのボランティア入門講座

▲出張講座の様子

主な講座メニュー

○高齢者疑似体験…ゴーグルやサポーター等を装着し、高齢の方の見え方・聞こえ方・運動機能などを体験
○車いす体験…乗ってみた時の目線や恐いと感じること、押している時に気を付けることなどを体験
○視覚障がい者体験…見え方の違いや白杖を使った歩行体験など
○災害 VC 活動体験…被災地でボランティア活動するまでの流れなど
○ボランティア入門講座…ボランティアとは何か、ボランティアの始め方などについて

上記のほかにも、ご要望がございましたら、お気軽にご相談ください。

これからボランティア活動を始めたい人に役立つ情報紙
「夏 “だけじゃない” ボランティア」

200 円で販売しております。お買い求めは当センター窓口までおこしください。豊島区民社協ＨＰからもご覧いただけます。HP から**印刷するよりも安くお得です！**

～支え合いの「協力会員」募集～　6･7･8 月連載企画

今月は困りごと援助サービスの活動紹介をしています。→2 ページ
地域の支え合い活動については、「ボランティアセンターだより６月号」で紹介しています。
豊島区民社協ホームページ(広報バックナンバー)または、右記二次元コードよりご確認できます。

6月･7月･8月 3か月連載企画

在宅福祉サービス事業のボランティア活動ってなにするの？

Part 3「困りごと援助サービス事業」

困りごと援助サービス事業とは･･･

高齢や障がいのある方が日常生活で少しお困りのこと（３０分以内で終了する継続性のないもの）を地域の皆さんがお手伝いするボランティア活動（30 分 500 円の謝礼金有）です。活動には登録が必要です。

過去にあった活動相談例（一部）

・足が痛いので押し入れから扇風機、衣装ケース、電気ストーブをだしてほしい。
・手が届かないからカレンダー、カーテンレース、かけ時計を外したりかけてほしい。
・ケガをしたので台所の電球交換をお願いしたい。

＜協力員（ボランティア）さんと依頼者さんにきいてみました＞

大野雅也さん（協力員4年目）

『自然体でやれる活動』～協力員大野さんの声～

活動のきっかけは退職後に妻から「社会とのつながりをもってみたら」と言われたこと、亡き母が細かいことやちょっとしたことができなくなり、困っていたのを思い出したからです。役に立てるのではないかと思い、妻と説明会に参加しました。

もっと難しいことを頼まれるかと思っていましたが、実際は自然体でやれる活動でした。活動時はお互い初対面ですが、どの方も好意的です。「ありがとう」や「助かったよ」と言われることが嬉しいし、活動のモチベーションになっています。

現在は新型コロナウイルスの影響でマスク着用のため、普段より顔が見えにくいので笑顔を絶やさないようにしています。笑顔だと依頼者さんの緊張がほぐれるし、より踏み込んだ会話をしながら活動できます。無理はしないでできないことは断る、自然体で活動するのが続けるコツです。

困っていることを手伝いたいと思っても、相手から警戒されるとできません。社会福祉協議会が間に入ることで、相手が安心して相談や依頼ができ、活動もできると思っています。自分ができることで活動を続けたいです。

『指に力が入らない』～依頼者さんの声～

今回は新聞紙や本、お中元の箱を開いてまとめることをお願いしました。今までは自分でできていたのに、指に力が入らないので箱がかたくて開けないから困っていたの。指や手に力がないとできないことが多くて…。

ちょっと困っていることを相談できるところがなかなかないのよね。ありがとう。助かっています。

３か月連載企画は今月で最後となりますが、在宅福祉サービス事業のボランティア活動はイメージできたでしょうか。
連載企画にご協力いただいたすべての皆様、本当にありがとうございました。

ボランティア募集！

＜施設・団体＞

豊島子どもWAKUWAKU ネットワーク

地域の先輩ママ・パパボランティアが乳幼児のいる家庭を訪問して親御さんのお話を聞いたり、一緒にお子さんと遊んだりします。それだけで親御さんが元気になって、お子さんが笑顔になる、そんな素敵なボランティア活動があります。まずは無料の講習会を受講してみませんか？あなたを待っている家庭がいます。

▼内容：「ホームビジター養成講座」…乳幼児の家庭訪問をするボランティア養成のための講座。7日間の講座で子育て支援の必要性や傾聴など、訪問に必要な知識と技術を学ぶ。ほかに1時間程度の最終面接あり。
▼日時：9月12日(日)、22日(水)、26日(日)、10月6日(水)、10日(日)、20日(水)、24日(日)、面接は31日(日)
▼条件：子育て支援に興味があり、なるべく全日程参加できる方
▼持ち物：筆記用具、昼食、飲み物、マスク着用
▼会場：としま区民センター、IKE・Biz、東部子ども家庭支援センター（池袋駅）
▼対象：豊島区内でボランティア訪問が可能な子育て経験者。外国人もOK。
▼募集人数：8人
▼締切： 9月8日(水)
▼問合せ先：豊島子どもWAKUWAKUネットワーク 担当：荒砥
TEL 080-4711-8840
Eメール hswakuwaku@gmail.com
URL http://toshimawakuwaku.com/homestartwakuwa/

おもちゃの図書館「あいじえん」

大塚にあるおもちゃの図書館「あいじえん」でボランティアをしてみませんか？障がいのあるお子さん、ないお子さんと一緒におもちゃで遊びながら楽しい時間を過ごします。開館日にお手伝い下さる方、おもちゃの修理等をして下さる方、手作りのおもちゃを作って下さる方、大歓迎です！お気軽にご連絡ください。

▼内容：障がいのあるお子さん、ないお子さんとの遊び相手等
▼日時：原則毎月第2第4月曜日 12:40～15:30(祝日は休み)
▼条件：子どもと遊ぶことが好きな方
▼活動場所：福祉財団ビル3F中央愛児園内 おもちゃの図書館「あいじえん」(大塚駅)
▼対象：高校生以上(男女不問)
▼その他：活動しやすい服装(ボランティアの方専用のエプロンを着用して活動)、ボランティア保険加入必須。
▼問合せ先：全国心身障害児福祉財団事務局 担当：原
TEL 03-5927-1284 FAX 03-5927-1281
Eメール gyoumubu@shougaiji-zaidan.or.jp
URL http://www.shougaiji-zaidan.or.jp/

活動までの流れ

施設・団体での活動の場合
①活動を希望する「連絡先（担当者）」へ直接連絡を入れる。
②質問事項等があれば事前に伝え、面接日等の確認をする。

個人の場合
①当センターで、職員から詳細説明を受ける。
②職員が顔合わせの日程調整を行う。
③職員同席のもと、募集者と直接会って、活動内容の確認や今後の予定等について話し合う。
④話し合いが終了したら、お互いの連絡先を交換して終了。
（以降、連絡は直接行う）

池袋本町小学校

放課後学習教室で子ども達に勉強を教える学習チューターを募集しています。

▼内容：放課後学習教室学習チューターは、4年生から6年生までの児童に算数と国語を中心に勉強を教えます。※学校行事等の都合などで、放課後学習教室を実施しない日もあります。学習する内容やプリントは学校で準備します。
▼日時：令和3年9月から令和4年3月までの木曜日 15:00～16:00
▼活動場所：豊島区立池袋本町小学校(北池袋駅)
▼対象：特にないが、小学生と年が近いほど良い(大学生など)。教員を目指す学生、大歓迎です。
▼募集人数：3人
▼その他：2,000円の謝礼があります。その他ご不明の点等ございましたら直接応募先へご確認ください。
▼問合せ先：池袋本町小学校 担当：副校長吉田
TEL 03-3986-7166

＜個人＞

O・Wさん

（70代女性、南長崎3丁目在住）

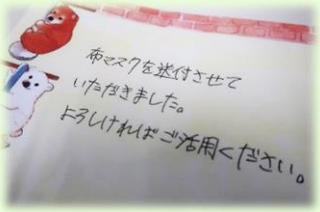
身の回りのお手伝いをしてくれる方を募集しています。現在、一人で住んでおり、自立しておりますが、パーキンソン症候群があるため、物をとったりお茶をいれたりなどのちょっとしたお手伝いと、できたら家の中の移動の時に転ばないよう見守りをしてくれる方がいるとうれしいです。お花が好きなので、お花の話をしながら過ごしませんか？少しでも興味・関心のある方はご連絡ください。

▼内容：日常生活での手助け、話し相手、見守りなど。たまにお散歩の付き添いをお願いすることもあるかもしれません。
▼日時：いつでも。
▼活動場所：自宅
▼対象：特にはないですが、女性の方・近くに住んでいる方・お世話好きな方歓迎。
▼問合せ先：当センター
TEL 03-3984-9375 FAX 03-3981-2946
Eメール tomonii@t.toshima.ne.jp

東京 2020 パラリンピック

8月24日 ～ 9月5日 はじまります

クラフトマスクで 地域をつなぐプロジェクトより



温かいメッセージもいただきました。
ありがとうございます。

7月までに集まったマスク
2,378 枚（大人用 1,672枚、子ども用 706枚）

「今、できる」ボランティア活動はないかな？ということでネット検索をしてこのプロジェクトにたどり着いた方々から手作りマスクが届きました！最近は区外の方々からのお問合せや、手作りマスクのご提供を頂き嬉しいかぎりです。
▼募集内容：洗濯のできる素材の手作りマスク
▼方法：窓口に持ち込みもしくは郵送等
▼問合せ先：豊島ボランティアセンター　03-3984-9375

福祉用具再活用事業のご案内

シャワーチェア、シルバーカーなど、お譲りしますという方がいらっしゃいます！
必要な方は当センターまでご連絡ください。

現在、ご提供できるもの

福祉用具再活用事業とは. . .

「譲りたい人」と「譲りうけたい人」、お互いの助け合いの気持ちを大切にした地域福祉活動です。

ご家庭で使われなくなった福祉用具の再活用を通して、環境にも人にも優しい活動です。

【問合せ：豊島ボランティアセンター　03-3984-9375】

使用済み切手・書き損じハガキのご寄付ありがとうございました！！

＜7月受付：6/26～7/25 受付分＞　24件 2,790ｇ

柿本志信、内海晴子、(株)光通信、共和食品(株)、明治大学校友会豊島区地域支部、若草保育園、みのり保育園、ゆたか苑、つくしんぼ保育所、池袋西地区民生児童委員協議会、千早地域文化創造館、区民ひろばさくら第一
区役所（税務課、障害福祉課、西部生活福祉課、保育課、放課後対策課）、匿名7名
※敬称略・順不同

ボラセン閲覧コーナー 今月のイチオシ！！

「障害者福祉の先駆者 田島良昭氏」